

# 平成23年度県内海水浴場の水質調査結果について

平成23年6月24日  
千葉県環境生活部水質保全課  
電話043-223-3814

千葉県及び千葉市では、平成23年度開設予定の海水浴場について、国の「海水浴場水質保全対策要綱」に基づき、遊泳期間前の水質調査(放射能濃度は除く)を行いました。

この結果、調査を実施した66か所の海水浴場の全てが、海水浴場として適当な水質でした。

このうち、水質が「特に良好」と判定された海水浴場は10か所、「良好」は30か所あり、これらで全体の60.1%を占めていました。

なお、病原性大腸菌O-157については、すべての海水浴場で検出されませんでした。

- (1) 調査海水浴場数：66か所(調査後2か所が開設を見送り、開設は64か所)
- (2) 調査実施機関：千葉県及び千葉市
- (3) 調査対象項目：ふん便性大腸菌群数、油膜の有無、化学的酸素要求量(COD)、透明度  
(水素イオン濃度(pH)、病原性大腸菌O-157についても、参考項目として調査)
- (4) 調査期間：平成23年5月16日から6月1日  
1か所につき2日の採水・分析

## 2 調査結果

調査を実施した66か所の海水浴場すべてが、「水質B」以上となっており、海水浴場として「不適」はなかった。

なお、病原性大腸菌O-157については、すべての海水浴場で検出されなかった。

- (1) 海水浴場として良好な水質である「適」の判定のうち、  
「水質AA(水質が特に良好)」とされた海水浴場は10か所(15.2%)  
「水質A(水質が良好)」とされた海水浴場は30か所(45.4%)
- (2) 「可」の判定のうち、  
「水質B」とされた海水浴場は26か所(39.4%)  
「水質C」とされた海水浴場はなかった。

判定	平成23年度 調査結果	平成22年度 調査結果	判定基準				
			ふん便性 大腸菌群数	油膜の 有無	COD	透明度	
適	水質AA	10(15.2%)	37(55.2%)	不検出	認められない	2mg/L以下	全透 (水深1m以上)
	水質A	30(45.4%)	11(16.4%)	100個/100mL以下			
可	水質B	26(39.4%)	19(28.4%)	400個/100mL以下	常時は 認められない	5mg/L以下	1m未満 ~50cm以上
	水質C	0(0%)	0(0%)	1,000個/100mL以下		8mg/L以下	
不適	0(0%)	0(0%)	1,000個/100mLを超えるもの	常時認められる	8mg/Lを超えるもの	50cm未満	
計	66(100%)	67(100%)					

判定基準に用いる測定値は、2日間の平均値による。